

令和 4 年 度

仙 南地域広域行政事務組合一般会計及び
仙南芸術文化センター特別会計歳入歳出決算

審 査 意 見 書

仙南地域広域行政事務組合監査委員

仙 広 監 第 8 号
令和 5 年 9 月 1 1 日

仙南地域広域行政事務組合

理事長 滝 口 茂 殿

仙南地域広域行政事務組合

監査委員 佐藤 長 壽 郎

監査委員 齋 藤 英 本



決算審査意見の提出について

地方自治法第233条第2項の規定により審査に付された、令和4年度仙南地域広域行政事務組合一般会計・仙南芸術文化センター特別会計歳入歳出決算、証書類、歳入歳出事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書を審査した結果、別紙のとおりその意見を提出します。

なお、本審査は組合監査基準に準拠して実施しました。

目 次

第 1	審査の対象	1
第 2	審査の期間	1
第 3	審査の方法	1
第 4	審査の結果	1
第 5	決算の概要	2
1	一般会計	2
(1)	総括	2
(2)	歳入	2
(3)	歳出	5
2	仙南芸術文化センター特別会計	10
(1)	総括	10
(2)	歳入	10
(3)	歳出	12
3	財産に関する調書	13
(1)	土地及び建物	13
(2)	物品	13
(3)	基金	13
第 6	審査意見	14
1	一般会計について	14
2	特別会計について	14
3	財産の状況について	15
4	契約事務について	15
5	むすび	15

令和4年度仙南地域広域行政事務組合 一般会計・仙南芸術文化センター特別会計 歳入歳出決算審査意見

第1 審査の対象

令和4年度 仙南地域広域行政事務組合一般会計歳入歳出決算

令和4年度 仙南地域広域行政事務組合仙南芸術文化センター特別会計歳入歳出決算

上記各会計の証書類、歳入歳出決算事項別明細書及び実質収支に関する調書

令和4年度 仙南地域広域行政事務組合財産に関する調書

第2 審査の期間

令和5年8月22日から同年8月31日まで

第3 審査の方法

審査は、令和4年度一般会計・特別会計歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書について、各関係職員等からの説明聴取等の方法により計数の正確性、支出命令等との符合、収支の適法性等について実施した。

第4 審査の結果

審査に付された一般会計・特別会計歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、かつ、それらの計数は証書類と符合し正確であり、予算執行状況及び決算の内容についても適正であると認める。

第5 決算の概要

1 一般会計

(1) 総括

令和4年度における一般会計の予算現額は、歳入歳出それぞれ 4,778,010,000 円で、これに対する決算額は歳入総額 4,820,371,115 円、歳出総額 4,687,188,452 円となり、歳入歳出差引額 133,182,663 円となっている。このうち、地方自治法第233条の2の規定による基金繰入額 93,000,000 円が積み立てられ、差し引き 40,182,663 円が翌年度へ繰越しとなっている。

(2) 歳入

予算現額 4,778,010,000 円に対して、調定額、収入済額ともに 4,820,371,115 円で収入率は 100.9%となっている。

(単位：円)

区 分	当初予算額	補正額	継続費及び繰越事業費 繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	収入 未済額	予算額に 対する収 入割合 (%)	調定額に 対する収 入割合 (%)	決 算 構 成 比 率 (%)
分担金及び負担金	3,654,712,000	△37,852,000	0	3,616,860,000	3,616,860,940	3,616,860,940	0	100.0	100.0	75.0
使用料及び手数料	534,163,000	25,238,000	0	559,401,000	559,559,104	559,559,104	0	100.0	100.0	11.6
国庫支出金	5,202,000	△774,000	0	4,428,000	4,428,913	4,428,913	0	100.0	100.0	0.1
県支出金	10,726,000	△237,000	0	10,489,000	10,489,806	10,489,806	0	100.0	100.0	0.2
財産収入	86,397,000	36,819,000	0	123,216,000	149,746,572	149,746,572	0	121.5	100.0	3.1
繰入金	83,581,000	67,431,000	0	151,012,000	151,012,000	151,012,000	0	100.0	100.0	3.1
繰越金	22,740,000	11,048,000	99,000	33,887,000	33,886,623	33,886,623	0	100.0	100.0	0.7
諸収入	168,504,000	20,913,000	0	189,417,000	205,087,157	205,087,157	0	108.3	100.0	4.3
組合債	44,900,000	43,300,000	1,100,000	89,300,000	89,300,000	89,300,000	0	100.0	100.0	1.9
合 計	4,610,925,000	165,886,000	1,199,000	4,778,010,000	4,820,371,115	4,820,371,115	0	100.9	100.0	100.0

1 款 分担金及び負担金

予算現額 3,616,860,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 3,616,860,940 円となり、内訳は、市町負担金が 3,612,526,000 円、高速自動車道救急業務負担金が 4,334,940 円となっている。

市町負担金内訳

(単位：円)

区 分	合 計	内 訳						
		総 務 費	徴 税 費	民 生 費	衛 生 費	消 防 費	教 育 費	圏 域 文 化 振 興 費
白 石 市	618,502,000	44,575,000	14,281,000	14,035,000	180,575,000	358,888,000	6,148,000	
角 田 市	547,471,000	37,734,000	9,624,000	11,970,000	172,122,000	310,783,000	5,238,000	
蔵 王 町	310,519,000	15,767,000	3,706,000	5,225,000	93,477,000	190,177,000	2,167,000	
七ヶ宿町	70,596,000	1,759,000	380,000	695,000	14,892,000	52,627,000	243,000	
大河原町	516,486,000	32,128,000	5,244,000	8,009,000	109,076,000	260,705,000	4,450,000	96,874,000
村 田 町	285,448,000	14,330,000	1,615,000	4,518,000	80,884,000	171,715,000	1,967,000	10,419,000
柴 田 町	686,620,000	50,836,000	8,960,000	13,640,000	190,597,000	378,250,000	7,042,000	37,295,000
川 崎 町	235,997,000	11,571,000	2,024,000	3,856,000	52,599,000	164,354,000	1,593,000	
丸 森 町	340,887,000	17,116,000	3,056,000	6,326,000	99,677,000	212,336,000	2,376,000	
合 計	3,612,526,000	225,816,000	48,890,000	68,274,000	993,899,000	2,099,835,000	31,224,000	144,588,000

2 款 使用料及び手数料

予算現額 559,401,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 559,559,104 円となっている。内訳は、斎苑使用料 29,862,000 円、行政財産使用料 1,223,604 円、ごみ処理手数料 226,251,810 円、動物死体焼却手数料 3,426,740 円、家庭ごみ処理手数料 295,479,000 円、消防手数料 3,315,950 円である。

3 款 国庫支出金

予算現額 4,428,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 4,428,913 円となっている。内訳は、廃棄物処理施設モニタリング事業費補助金 937,200 円、放射性物質汚染廃棄物処理事業費補助金 3,468,295 円、原子力災害避難指示区域消防活動費交付金 23,418 円である。

4款 県支出金

予算現額 10,489,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 10,489,806 円となっている。内訳は、県移譲事務交付金 1,310,806 円、市町村振興総合補助金 9,179,000 円である。

5款 財産収入

予算現額 123,216,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 149,746,572 円となっている。内訳は、財政調整基金積立金利子 180,404 円、衛生施設整備基金積立金利子 2,086 円、消防施設整備基金積立金利子 5,068 円、ふるさと市町村圏基金積立金利子 940,755 円、普通財産貸付料 893,590 円、資源回収物売払代 146,802,011 円、不用車売払代 726,000 円、解体材売払代 196,658 円である。

6款 繰入金

予算現額 151,012,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 151,012,000 円となっている。内訳は、財政調整基金 144,200,000 円、ふるさと市町村圏基金 6,812,000 円である。

7款 繰越金

予算現額 33,887,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 33,886,623 円となっている。

8款 諸収入

予算現額 189,417,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 205,087,157 円となっている。内訳は、介護認定審査判定業務受託事業収入 27,500 円、滞納処分費 477,400 円、雑入 204,582,257 円(主として、宮城県派遣職員負担金 13,880,421 円、新型コロナウイルス感染症患者移送協力経費 3,895,000 円、売電収入 166,070,603 円、建物総合損害共済災害共済金 2,760,000 円等)である。

9款 組合債

予算現額 89,300,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 89,300,000 円となっている。これは、消防債として普通消防ポンプ自動車(大河原消防署村田出張所)購入、高規格救急自動車(大河原消防署)購入、庁舎排水管改修工事(総合庁舎)、トイレ等改修工事(通信管理棟他 10 署所)、災害復旧債としてあぶくま斎苑待合室天井等災害復旧工事、仙南クリーンセンター外壁等災害復旧工事、衛生債としてあぶくま斎苑建築物等改良工事等に係る組合債である。

(3) 歳出

予算現額 4,778,010,000 円に対して、支出済額は 4,687,188,452 円で執行率は 98.10% となっている。

(単位：円)

区 分	当初予算額	補正額	継続費及び繰越事業費繰越額	流用充当額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率(%)	決算構成比率(%)
議 会 費	23,352,000	△ 2,487,000			20,865,000	20,600,891	0	264,109	98.73	0.4
総 務 費	209,780,000	△ 5,599,000		187,000	204,368,000	201,820,135	0	2,547,865	98.75	4.3
民 生 費	71,316,000	673,000			71,989,000	70,092,659	0	1,896,341	97.37	1.5
衛 生 費	1,554,561,000	69,443,000		3,178,000	1,627,182,000	1,601,589,825	0	25,592,175	98.43	34.2
消 防 費	2,074,443,000	77,075,000			2,151,518,000	2,129,833,477	0	21,684,523	98.99	45.4
教 育 費	183,383,000	△ 470,000			182,913,000	182,524,057	0	388,943	99.79	3.9
公 債 費	463,040,000	△ 3,798,000			459,242,000	459,233,408	0	8,592	99.99	9.8
予 備 費	31,050,000	10,754,000		△ 3,365,000	38,439,000	0	0	38,439,000	0.00	0.0
災害復旧費	0	20,295,000	1,199,000		21,494,000	21,494,000	0	0	100.00	0.5
合 計	4,610,925,000	165,886,000	1,199,000	0	4,778,010,000	4,687,188,452	0	90,821,548	98.10	100.0

1 款 議会費

予算現額 20,865,000 円に対し、支出済額は 20,600,891 円で執行率は 98.73%、決算額構成比は 0.4% となっている。

支出の主なものは、報酬 4,671,728 円、職員給与 12,258,859 円、共済組合負担金 2,479,418 円、退職手当組合負担金 421,533 円である。

2 款 総務費

予算現額 204,368,000 円に対し、支出済額は 201,820,135 円で執行率 98.75%、決算構成比 4.3% となっている。

内訳は、一般管理費 126,528,199 円、財政管理費 24,352,197 円、会計管理費 353,331 円、企画費 1,604,354 円、徴税費 48,618,913 円、監査委員費 363,141 円である。

支出の主なものは、報酬(理事、産業医、滞納整理指導員、監査委員) 5, 181, 828 円、特別職給与 9, 861, 449 円、一般職給与 114, 777, 306 円、共済組合負担金 25, 196, 523 円、退職手当組合負担金 7, 573, 182 円、需用費(光熱水費等) 10, 360, 758 円、委託料(例規電子システムデータ作成委託料、顧問弁護士委託料、庁舎清掃委託料、公会計支援業務委託料等) 5, 879, 798 円、使用料及び賃借料(例規電子システム等使用料、財務会計システム賃借料、滞納管理システム賃借料等) 11, 217, 049 円、工事請負費(庁舎排水管等改修工事) 7, 425, 000 円である。

3 款 民生費

予算現額 71, 989, 000 円に対し、支出済額は 70, 092, 659 円で執行率は 97. 37%、決算構成比は 1. 5%となっている。内訳は、介護保険費 59, 592, 355 円、障害福祉費 10, 500, 304 円である。

支出の主なものは、報酬 11, 442, 600 円、職員給与 37, 380, 097 円、共済組合負担金 7, 669, 887 円、退職手当組合負担金 2, 227, 115 円、旅費 934, 470 円、委託料(市町村審査会資料作成支援システムプログラム変更委託料) 1, 707, 200 円、使用料及び賃借料(審査会資料作成支援システム賃借料等) 6, 085, 108 円である。

4 款 衛生費

予算現額 1, 627, 182, 000 円に対し、支出済額は 1, 601, 589, 825 円で執行率 98. 43%、決算構成比 34. 2%となっている。

所属ごとの内訳は、次のとおりである。

ア 業務課

支出済額は 74, 850, 929 円で、主な支出は、職員給与 46, 420, 944 円、共済組合負担金 9, 344, 717 円、退職手当組合負担金 2, 779, 261 円、需要費 381, 577 円(印刷製本費等)、委託料(公有財産管理委託料等) 265, 186 円、使用料及び賃借料 1, 206, 495 円(ごみ出し支援システム使用料等) である。

イ 白石斎苑

支出済額は 35, 662, 013 円で、主な支出は、需用費(光熱水費等) 12, 684, 331 円、委託料(運営委託料) 22, 945, 911 円である。

ウ セケ宿斎苑

支出済額は 1, 673, 693 円で、主な支出は、需用費(燃料費等) 499, 342 円、委託料(火葬業務委託料) 608, 685 円である。

エ あぶくま斎苑

支出済額は 85, 796, 089 円で、主な支出は、需用費(光熱水費等) 16, 490, 374 円、委託料(火葬業務委託料等) 16, 053, 694 円、工事請負費(建築物等改良工事等) 53, 047, 768 円である。

オ 柴田斎苑

支出済額は 43,337,392 円で、主な支出は、需用費(光熱水費等) 15,481,957 円、委託料(運営委託料) 27,821,071 円である。

カ 川崎斎苑

支出済額は 5,266,070 円で、主な支出は、需用費(光熱水費等) 1,630,415 円、委託料(火葬業務委託料等) 3,157,407 円である。

キ 仙南リサイクルセンター

支出済額は 244,309,759 円で、主な支出は、職員給与 23,149,669 円、共済組合負担金 4,904,873 円、退職手当組合負担金 1,150,128 円、需用費(光熱水費、修繕料) 23,258,988 円、委託料(施設運転管理委託料、可燃残渣物運搬委託料等) 108,964,698 円、工事請負費(破碎設備他補修工事等) 27,170,000 円、積立金 52,000,000 円である。

ク 仙南最終処分場

支出済額は 4,757,448 円で、主な支出は、需用費(修繕料等) 1,632,858 円、委託料(一般廃棄物処理施設維持管理に伴う各種検査分析委託料等) 2,520,993 円である。

ケ 仙南クリーンセンター

支出済額は 740,479,140 円で、主な支出は、役務費(証紙売りさばき手数料等) 16,125,988 円、委託料(運營業務委託料、災害廃棄物処理業務委託料等) 721,755,906 円である。

コ 動物焼却施設

支出済額は 4,865,328 円で、主な支出は、職員給与 2,863,193 円、共済組合負担金 550,929 円、退職手当組合負担金 160,196 円、需用費(光熱水費、修繕料) 1,055,912 円である。

サ し尿処理施設(角田)

支出済額は 171,550,720 円で、主な支出は、職員給与 38,628,181 円、共済組合負担金 7,615,620 円、退職手当組合負担金 5,477,636 円、需用費(消耗品費、光熱水費等) 51,660,122 円、工事請負費(汚泥脱水設備他補修工事等) 59,818,000 円である。

シ し尿処理施設(柴田)

支出済額は 189,041,244 円で、主な支出は、職員給与 31,342,265 円、共済組合負担金 6,664,865 円、退職手当組合負担金 4,743,537 円、需用費(消耗品費、光熱水費等) 87,412,245 円、工事請負費(各種ポンプ他補修工事等) 56,100,000 円である。

5款 消防費

予算現額 2,151,518,000 円に対し、支出済額は 2,129,833,477 円で、執行率は 98.99%、決算構成比は 45.4%となっている。

支出の主なものは、職員給与 1,371,942,629 円、共済組合負担金 275,239,582 円、退職手当組合負担金 79,368,952 円、需用費(消耗品費、光熱水費等) 91,529,919 円、委託料(指令装置及び無線装置保守管理委託料等) 46,256,667 円、備品購入費(高規格救急自動車、普通消防ポンプ自動車等 92,111,030 円、積立金 100,005,068 円である。

6款 教育費

予算現額 182,913,000 円に対し、支出済額は 182,524,057 円で、執行率は 99.79%、決算構成比は 3.9%となっている。内訳は、教育総務費 27,731,918 円、社会教育費 2,694,251 円、圏域文化振興費 152,097,888 円である。

支出の主なものは、職員給与 20,045,928 円、共済組合負担金 4,018,471 円、退職手当組合負担金 1,149,696 円、委託料(AZ9ジュニア・アクターズ養成委託料等) 4,221,102 円、備品購入費(視聴覚教材及び機器等) 1,580,480 円、積立金 1,721,393 円、繰出金 147,488,000 円である。

7款 公債費

予算現額 459,242,000 円に対し、支出済額は 459,233,408 円で執行率は 99.99%、決算構成比は 9.8%となっている。内訳は、元金償還金 451,015,281 円、利子償還 8,218,127 円、借入額が 89,300,000 円(8件)である。

年度末地方債残高は、4,225,894,656 円である。

(単位：円)

区 分		令和3年度 現在高	令和4年度中			年度末残額
			借入額	元金償還額	利子償還額	
一般 会 計	衛生	3,860,862,437	29,000,000	340,775,983	5,634,712	3,549,086,454
	白石斎苑	875,569,498	0	39,406,229	1,064,677	836,163,269
	あぶくま斎苑	123,023,833	8,400,000	3,276,541	148,729	128,147,292
	柴田斎苑	918,510,739	0	78,402,176	448,354	840,108,563
	仙南リサイクルセンター	57,735,900	0	17,075,218	640,720	40,660,682
	仙南最終処分場	106,169,337	0	11,779,403	106,658	94,389,934
	仙南クリーンセンター	1,701,819,337	20,600,000	178,495,345	3,054,858	1,543,923,992
	し尿処理施設 (角田)	13,692,828	0	4,417,828	60,918	9,275,000
	し尿処理施設 (柴田)	64,340,965	0	7,923,243	109,798	56,417,722
	消防	726,747,500	60,300,000	110,239,298	2,583,415	676,808,202
合 計		4,587,609,937	89,300,000	451,015,281	8,218,127	4,225,894,656

8款 予備費

7件 3,365,000 円の予備費充当があった。

9款 災害復旧費

予算現額 21,494,000 円に対し、支出済額は 21,494,000 円で執行率は 100.00%、決算構成比は 0.5%となっている。内訳は、保健衛生施設等災害復旧費 748,000 円、廃棄物処理施設災害復旧費 20,746,000 円である。

これは、工事請負費(あぶくま斎苑待合室天井等災害復旧工事 748,000 円、仙南クリーンセンター外壁等災害復旧工事 19,547,000 円、燃焼ガス冷却設備復旧工事(繰越分) 1,199,000 円)である。

2 仙南芸術文化センター特別会計

(1) 総括

令和4年度における特別会計の予算現額は、歳入歳出それぞれ267,076,000円で、これに対する決算額は歳入総額270,990,737円、歳出総額255,824,695円となり、歳入歳出差引額15,166,042円となっている。このうち、地方自治法第233条の2の規定による基金繰入額10,000,000円が積み立てられ、差し引き5,166,042円が翌年度へ繰越しとなっている。

(2) 歳入

予算現額267,076,000円に対し、調定額、収入済額ともに270,990,737円で収入率は101.5%となっている。

(単位：円)

区 分	当初予算額	補正額	継続費及び 繰越事業費 繰越事業財 源充 当 額	予算現額	調定額	収入済額	収入 未済額	予算額に 対する収 入割合 (%)	調定額に 対する収 入割合 (%)	決 算 構 成 比 率 (%)
事業収入	1,397,000	0	0	1,397,000	1,338,000	1,338,000	0	95.8	100.0	0.5
使用料及び 手数料	8,662,000	40,000	0	8,702,000	12,655,936	12,655,936	0	145.4	100.0	4.7
財産収入	3,000	12,000	0	15,000	13,172	13,172	0	87.8	100.0	0.1
繰入金	159,488,000	0	0	159,488,000	159,488,000	159,488,000	0	100.0	100.0	58.9
繰越金	1,500,000	1,971,000	0	3,471,000	3,470,783	3,470,783	0	100.0	100.0	1.2
諸収入	253,000	3,000	0	256,000	277,846	277,846	0	108.5	100.0	0.1
組合債	81,600,000	0	0	81,600,000	81,600,000	81,600,000	0	100.0	100.0	30.1
国庫支出金	0	12,147,000	0	12,147,000	12,147,000	12,147,000	0	100.0	100.0	4.4
合 計	252,903,000	14,173,000	0	267,076,000	270,990,737	270,990,737	0	101.5	100.0	100.0

1 款 事業収入

予算現額 1,397,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 1,338,000 円となっている。これは、友の会収入である。

2 款 使用料及び手数料

予算現額 8,702,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 12,655,936 円となっている。内訳は、仙南芸術文化センター使用料 12,440,025 円、行政財産使用料 215,911 円である。

3 款 財産収入

予算現額 15,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 13,172 円となっている。内訳は、財政調整基金積立金利子 13,172 円である。

4 款 繰入金

予算現額 159,488,000 円に対して、調定額、収入済額ともに 159,488,000 円となっている。内訳は、一般会計繰入金 147,488,000 円、財政調整基金繰入金 12,000,000 円である。

5 款 繰越金

予算現額 3,471,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 3,470,783 円となっている。

6 款 諸収入

予算現額 256,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 277,846 円となっている。これは、雑入である。

7 款 組合債

予算現額 81,600,000 円に対して、調定額、収入済額ともに 81,600,000 円となっている。これは、基幹設備更新事業債として大ホール舞台照明設備更新工事に係る組合債である。

8 款 国庫支出金

予算現額 12,147,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 12,147,000 円となっている。これは、文化芸術振興費補助金である。

(3) 歳出

予算現額 267,076,000 円に対し、支出済額は 255,824,695 円で執行率は 95.79%となっている。

(単位：円)

区 分	当初予算額	補正額	継続費及び繰越事業費繰越額	流用充当額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率 (%)	決算構成比率 (%)
仙南芸術文化センター費	248,663,000	10,689,000	0	0	259,352,000	252,535,184	0	6,816,816	97.37	98.7
公 債 費	3,240,000	50,000	0	0	3,290,000	3,289,511	0	489	99.99	1.3
予 備 費	1,000,000	3,434,000	0	0	4,434,000	0	0	4,434,000	0.00	0.0
合 計	252,903,000	14,173,000	0	0	267,076,000	255,824,695	0	11,251,305	95.79	100.0

1 款 仙南芸術文化センター費

予算現額 259,352,000 円に対し、支出済額は 252,535,184 円で執行率は 97.37%、決算構成比は 98.7%となっている。

支出の主なものは、職員給与 32,815,142 円、共済組合負担金 6,430,511 円、退職手当組合負担金 1,796,568 円、需用費(光熱水費、修繕料等) 27,267,372 円、委託料(施設管理業務委託料、舞台設備操作維持管理業務委託料等) 35,159,213 円、工事請負費(大ホール舞台照明設備更新工事等) 123,784,100 円、実行委員会負担金 22,129,625 円である。

2 款 公債費

予算現額 3,290,000 円に対し、支出済額は 3,289,511 円で執行率は 99.99%、決算構成比は 1.3%となっている。内訳は、元金償還金 3,060,000 円、利子償還 229,511 円、借入額が 81,600,000 円(1 件)である。

年度末地方債残高は、108,150,000 円である。

3 款 予備費

予備費の充当はなかった。

3 財産に関する調書

財産に関する調書及び財産台帳等により、令和4年度の増減状況を主に審査した。

(1) 土地及び建物

ア 土地における決算年度末現在高合計は、357,499.16㎡で、増減はない。

イ 建物における延面積決算年度末現在高合計は、49,963.72㎡で、1,380.12㎡増となっている。

なお、財務諸表の計上と連動する固定資産台帳の整備のため、その基となる財産台帳の再調査を実施したことによる増である。

(2) 物品

消防関係では無人航空機新規1台、車両については、新規1台（支援車）、更新配備2台（普通消防ポンプ自動車、高規格救急自動車）、廃棄1台（広報車）となっている。

教育関係では、ビデオカメラ新規1台、DVD教材7本増加、仙南芸術文化センターでは、照明遠隔装置一式が更新となっている。

なお、財務諸表の計上と連動する資産台帳等の整備のため、再調査を実施したことによる増減である。

(3) 基金

(単位：円)

区 分	令和4年3月末日 現 在 高	令 和 4 年 度 中			令和5年3月末日 現 在 高
		積 立 額	取 崩 し 額	繰 替 運 用 額	
財 政 調 整 基 金	742,491,955	152,891,196	144,200,000	0	751,183,151
ふるさと市町村圏基金	212,524,516	121,393	6,812,000	0	205,833,909
衛 生 施 設 整 備 基 金	104,314,757	696,759	0	0	105,011,516
消 防 施 設 整 備 基 金	253,410,287	100,005,068	0	0	353,415,355
仙南芸術文化センター 財 政 調 整 基 金	56,959,234	12,013,172	12,000,000	0	56,972,406
合 計	1,369,700,749	265,727,588	163,012,000	0	1,472,416,337

ア 財政調整基金については、積立額 152,891,196 円、取崩し額 144,200,000 円で、年度末現在高は 751,183,151 円となっている。

イ ふるさと市町村圏基金については、積立額 121,393 円、取崩し額 6,812,000 円で、年度末現在高は 205,833,909 円となっている。

ウ 衛生施設整備基金については、積立額 696,759 円で、年度末現在高は 105,011,516 円となっている。

エ 消防施設整備基金については、積立額 100,005,068 円で、年度末現在高は 353,415,355 円となっている。

オ 仙南芸術文化センター財政調整基金については、積立額 12,013,172 円、取崩し額 12,000,000 円で、年度末現在高は 56,972,406 円となっている。

第6 審査意見

一般会計及び仙南芸術文化センター特別会計を合わせた決算額は、歳入総額 5,091,362 千円、歳出総額 4,943,013 千円で、これを令和 3 年度と比較すると、歳入では 64,398 千円 (1.2%) の増、歳出では 64,007 千円 (1.3%) の増となっている。歳入歳出差引額 148,349 千円で、実質収支額も同額の 148,349 千円となった。令和 3 年度の実質収支額と比較すると、490 千円 (0.3%) の増となっている。

1 一般会計について

歳入総額 4,820,371 千円、歳出総額 4,687,188 千円で、これを令和 3 年度と比較すると、歳入では 34,360 千円 (0.7%) の減、歳出では 35,056 千円 (0.7%) の減となっている。

歳入は、令和 3 年度と比較すると、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、繰入金、で 168,846 千円の増となったものの、国庫支出金、県支出金繰越金、諸収入、組合債で 203,206 千円の減となった。

歳出は、人件費、維持補修費、公債費、繰出金で 158,575 千円の増となり、物件費、補助費等、普通建設事業費、災害復旧事業費、積立金で 193,631 千円の減となったものである。

歳入歳出差引額は 133,183 千円で、実質収支額も同額となり、令和 3 年度の実質収支額と比較すると、795 千円 (0.6%) の増となっている。

歳入については、財産収入等で自主財源の増加は見られるものの、依然として依存財源 (市町負担金) の比率が高い組合財政の現状を受け止め、積極的な自主財源の確保に努められるよう要望するとともに、歳出については、的確に執行予定額を把握し、不用額が生じる事実がある場合には、補正予算措置を行うなど必要な対策を講じ、引き続き限られた財源の有効活用を期待するものである。

2 特別会計について

歳入総額 270,991 千円、歳出総額 255,825 千円で、これを令和 3 年度と比較すると、歳入では 98,758 千円 (57.3%) の増、歳出では 99,063 千円 (63.1%) の増となっている。

歳入は、使用料及び手数料、繰入金、諸収入、組合債、国庫支出金で 99,583 千円の増となったものの、事業収入、財産収入、繰越金で 825 千円の減となった。

歳出は、物件費、普通建設事業費、公債費で 115,591 千円の増となり、人件費、維持補修費、で 16,530 千円の減となったものである。

歳入歳出差引額は 15,166 千円で、令和 3 年度の実質収支額と比較すると、305 千円 (2.0%) の減となっている。

一般会計と同様、自主財源の確保、的確な執行予定額の把握、限られた財源の有効活用に努めるとともに、利用者の利便性向上に向けた更なる取組を期待するものである。

3 財産の状況について

土地及び建物については、新公会計制度導入に伴う財産調査により、増減が確認できた。

新公会計制度に伴う財産調査による増減とは、財務諸表の計上額と固定資産台帳の整備のため、その基となる財産台帳の再調査を実施したことによる増減である。

また、基金については、令和3年度決算剰余金による財政調整基金への積立てが110,600千円となっている。各基金への積立てが155,127千円、取崩し額が163,012千円となっており、令和4年度末現在高(各基金の合計)が1,472,416千円となっている。

今後も、引き続き適正管理に努められるよう要望するとともに、基金については、将来的な財政需要を十分踏まえ、計画的に積立てを行うよう要望する。

4 契約事務について

入札契約制度の透明性及び公正性を確保する取組については、一定の評価をするが、少額の契約事務にあっては、法令等に基づいた事務処理がなされず、軽微な誤り等が見受けられた。

今後も業務等の発注にあたり、契約事務の透明性及び公平性の確保・向上に努め、引き続き組織内チェック体制や各担当分野における専門性を強化し、より一層の契約体制の充実を期待するものである。

5 むすび

今年度においては、ロシアのウクライナへの侵略の影響で物価の高騰や、新型コロナウイルス感染症の影響など依然として経済情勢は厳しい状況にあり、今後先行きについても不透明のままである。

このような状況の中、構成市町の負担金に依存している組合としては、今後大規模な事業が計画されていることから、収支の均衡を図りつつ、限られた財源の中で最大の効果を挙げられるよう、社会経済情勢の変化を的確に把握し、事業の必要性や有効性等を見極めたうえで、今後とも構成市町と緊密な連携を図りながら、圏域住民が安全で安心して暮らすことが出来るよう、引き続き事務事業のさらなる適正な執行に努められるよう要望する。

